

季刊

唯物論研究協会編集

# 思想と現代

1993

34号

## 特集 日本の政治文化

——よどみとゆらぎ——

〈座談会〉 企業社会の变革と政治文化

小磯彰夫／志田 昇／伊藤宏一

### 〈特集論文〉

機軸と機略の政治と思想

日本における保守思想の伝統と現在

現代日本の政治過程をいかにとらえるか

現代青年の意識の二重構造

シニカルな時代をいかに生きるか

●鈴木 正

●田平暢志

●神谷章生

●井上文人

●石井 潔

発売元 白石書店

大月書店

東京都文京区本郷2-11-9  
電話03(3813)4651<代表>

# 弱者の哲学

科学全書 49

竹内章郎著

B6判・15000円

「弱者」はいかにして哲学のテーマとなりうるか。現代をおおう効率万能主義は「弱者」をはじき飛ばす。本書は、「弱者」の問題を窓口に、人間や社会や文化の基本的な枠組みを根本的に問い直し、「平等とは何か」に迫る。

## 知識人の近代日本

科学全書 46

対話で綴る知識人の成果と挫折

吉田傑俊著

日本でなぜ民主化が遅れたのか。近代日本が輩出した思想家たちの苦闘を辿り、転換期における知識人の役割を検証

B6判・15000円

## 社会主義を哲学する

崩壊から見えてきたもの

唯物論研究協会編

旧社会主義体制はなぜ崩壊したか。今こそ人間解放の思想を再生させる絶好の機会ではなからうか。21世紀における社会主義像を提起

46判・22000円

## 遊びと

## 生活の哲学

尾関周一著

この日本には、いまだ「忙しい」とは美德だ」という根強い価値感がありはしないか。人間にとって「遊び」の意味をとことん考える

46判・20000円

人間的豊かさ自己確認のため

# つれづれ女性論

浅野富美枝著

女性とその周辺に素材を求めた、ちょっと長目でかためのエッセイ集。エイズ、セク・ハラ、マサコさんから寅さんまで、多彩な物事の中にある「女の現実」を取めた。混迷した現代社会をわかりたいのであれば、〈女性論〉は絶対オススメである。

○内容から I この日本という国で II 〈ゆがんだゆたかさ〉のなかの女たち III 〈性〉の時代? IV 生命によりそう V 「男はつらいよ」を女が見れば

定価1339円

東京都千代田区神田神保町1-28

白石書店

振替 東京2-16824

季刊 思想と現代

1993年6月

第34号

唯物論研究協会編集

発売元 白石書店